

科目名	開講時期	必修・選択	科目区分	単位(時間)	科目責任者
看護学概論 I	1年次 前期	必修	講義	1単位(30時間)	星 翔子 ※
授 業 概 要					
対象である人間の総合的な理解を深めながら、看護が目指すもの、方法、役割と機能について理解する。それらの学習過程で看護者としての責任感や倫理観を養う。					
到 達 目 標					
1. 看護の対象である人間を総合的に捉える。 2. 看護における健康の捉え方について述べる。 3. 看護の目的・役割について述べる。 4. 看護者に求められる倫理について述べる。					
回	学 習 内 容				担当教員
1-15	1. 看護の対象者 2. 人間について考える 1) 生活者としての人間 2) 環境と人間の相互作用 3) 健康の概念 3. 看護とは何か 1) 看護の目的 2) 看護学の主要概念 4. 看護者にとっての対象理解 5. 看護と倫理 1) 倫理とは何か 2) 医療行為の本質と倫理 3) 看護職に求められる倫理 4) 生じやすい倫理的課題 5) 看護師の倫理綱領				星 翔子 ※ 野上 聡子 ※ 岡本 亜希 ※ 鹿島ゆかり ※
学 習 方 法					
講義はグループディスカッションを取り入れながら進めるので、学生自身の積極的な参加が学習効果を上げる。自分の身の回りの出来事や書物その他から情報を得、自ら考え追求していくことで、自己の看護の考えを明確にしていく。					
評 価 方 法					
〔評価方法〕 科目修了試験・レポート					
先 修 科 目					
なし					
教 科 書、参 考 書					
〔教科書〕 新体系 看護学全書 基礎看護学① 看護学概論 編集 宮脇美保子 メジカルフレンド社 看護の基本となるもの ヴァージニア・ヘンダーソン/湯槇ます、小玉香津子(翻訳) 日本看護協会出版会 看護覚え書き―看護であること看護でないこと フロレンス・ナイチンゲール/湯槇ます、薄井坦子(翻訳) 現代社					